議会運営委員会・広報広聴特別委員会

ご意見など
いろんな意見を今後活かしていただきたい
今回はじめて議会報告会に参加しましたが、参加者が8名という現実には、率直に危機感を覚えました。地元から議長経験者まで輩出してきた地域であり、長年にわたり地域を支えてこられた諸先輩方のご尽力には、改めて敬意を感じる一方で、現在の参加状況を見る限り、その重みや積み重ねが、市民全体へ十分継承されているのか、考えさせられる部分もありました。特に合併以降、地域全体としては、それぞれ日常や正業に追われる中、地域政治への関心や熱量そのものが、少しずつ薄れている現実も感じます。だからこそ今後は、「開催した」という実績だけでなく、“参加したくなる議会”“次世代へ自然と関心が広がる議会”への転換を期待しております。
・5年～10年先を見据え、活動をお願いしたい！
＜報告会の開催について＞ ・1年に2回開会してほしい。5月と10月がいい。知ったのが遅く6回のうち3回しか参加できないです。全部参加したかったです。
＜広報誌さくらについて＞ ・議会傍聴者のアンケート作成、意見を掲載して欲しい。
余りにも地元の人が来ていないので、地域の議員はキチンと人を集めてもらいたい。コミュニティと連合で会議をやったと云われても声もかからない。政治に無関心になっている。
もっとコミュニティに声をかけて、人数を集めなくてはまずい。